



① 埼玉県立杉戸農業高等学校

② 食品流通科 NGF研究班

③ 埼玉県北葛飾郡杉戸町堤根 1684-1

④ 大豆が変える食料と地球環境の未来



【⑤ 冬の即売会で開発商品を販売】

⑥ 活動内容を記入ください (300文字以内)

世界人口の増加に伴う食肉需要の拡大は、地球環境に大きな負荷をもたらしている。特に、牛などの反芻動物の消化過程で発生するCH4は、CO₂の25倍もの温室効果を持ち、地球温暖化に影響を与えていている。食料生産と消費のあり方を見直し、持続可能な社会の実現に向けた新たな道を模索する必要があると考え、代替肉である「大豆ミート」に着目した。

杉戸町給食センターより小中学校の給食のメニューの考案依頼があり、大豆ミートを活用したドライカレーや餃子、ハンバーグなどの試作を実施。10月には杉戸町主催である「こども大学杉戸」に参加し、活動内容を発表。11月、本校で開催された冬の即売会で「大豆ミートの焼きカレーパン」を販売した。